

既設コンクリート構造物の予防保全を目的とした調査・診断・補修に関する研究委員会
WG3 第4回 議事録（案）

日 時：2019年12月9日（月）16：00～17：00

場 所：JCI 本部会議室

出席者：位田委員，上田委員，遠藤委員，湯地委員，田中

欠席者：野島委員，堤委員

配付資料：同日開催の全体委員会での配布資料配布したもの

- ・ 報告書 WG3 目次案_191209（田中）
- ・ 5.1 各機関における予防保全を目的とした維持管理手順の提案_第1稿（各委員）
- ・ 5.2 劣化機構に応じた予防保全を実施するための検討事項_第1稿（各委員）

議事内容：

● 今後のスケジュールについて

- ・ 1月17日まで：担当分の原稿の追記修正およびフォーマットに従った原稿作成
 - ◇ 図表番号は、担当される項でまとまる。
 - ◇ 例：5.1.1の場合、図番号は「図－5.1.1.1」から開始する。
 - ◇ フォーマットは事務局の北條氏から別途送付されたものに従う。
 - ◇ 項以下の見出しは(1)，1)，の順として半角のブランクをいれて見出しを入力し，太文字，ゴシックにはしない（執筆要綱2ページ参照）
- ・ 1月31日まで：原稿案のクロスチェック
 - ◇ クロスチェックの担当は以下の通りでお願いします。
 - 5.1.1：位田委員，5.1.2：野島委員，5.1.3：上田委員
 - 5.1.4：遠藤委員，5.1.5：堤委員
 - 5.2.1：上田委員，5.2.2：堤委員，5.2.3：湯地委員
 - 5.2.4：野島委員，5.2.5：遠藤委員
- ・ 2月初旬から中旬：第5回 WG 開催
 - ◇ 原稿のチェック
 - ◇ 5.3の内容についての議論
- ・ 3月2日：最終原稿案提出締切（ワードファイルで提出）
 - ◇ 提出された原稿案を幹事会メンバーに送付
- ・ 3月16日：幹事会にて報告書内容確認
- ・ 5月：印刷用初稿原稿提出
- ・ 7月：最終校正後の原稿提出

● 報告書_第1稿の修正事項

- ・ 5.1.1
 - 8ページ目, 「(3) 適用事例」は削除して「(2) 予防保全の取り組み事例」に組み込む.
 - 10ページ目, 上から7行目, 「管理限界地」→「管理限界値」に修正
- ・ 5.1.2
 - 6ページ目, 「(3) 予防保全のための調査」は, 「(1) 維持管理体系と予防保全に対する考え方」に組み込む.
- ・ 5.1.4
 - 「(2) 予防保全の取り組み事例」がないので, 5ページの上から4行目以降が該当すると思われるため, 見出しを追加する.
- ・ 5.2
 - (4)の見出しが「予防保全対策の要否判定」とあるが, 5章の前提として「予防保全を目的とした」とあるので, 要否判定というのは違和感がある. 見出しを「予防保全対策」として, 各劣化機構における予防保全で取り扱う範囲とその範囲に適用可能な予防保全対策について記述することとした.
 - 加速期前期については, 塩害と中性化は予防保全の範囲に入るが, その他の劣化機構では範囲外とすることとし, その旨を文章で記述することとした.
- ・ 5.3.1
 - 11/25の幹事会を受けて修正したフローに対して, 全体委員会で受けた意見をもとに修正案を作成し, WG3での意見を集約後, 委員会全メンバーにてメール審議することとした.
- ・ 5.3.2
 - LCCの試算については, 細かい条件を考えると試算することが困難となるので, まずはなるべく平易なモデルで検討することとなった.

● 第2章の原稿担当

- ・ 2.1 各機関における予防保全の考え方 (仮)
 - WG3のメンバーが下記の通り担当することとなった. 主に5.1の内容の概要を記述することとした.
 - ✧ 建築学会: 位田委員 (濱崎主査からの依頼があった場合)
 - ✧ 鉄道: 上田委員
 - ✧ 国交省: 田中
 - ✧ 寒地土研: 遠藤委員
 - ✧ 道路: 野島委員
 - ✧ 電力: 堤委員

(記録: 田中)